

## 重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器

**琉**球王国時代の王城であった首里城。その首里城の京の内地区の倉庫跡(SK01)から大量の陶磁器や金属製品がまとまって出土しました。この陶磁器類は、概ね14世紀中頃～15世紀中葉の中国産や東南アジア・日本産で、世界的に希少な資料を含み、かつ中継貿易で栄えた琉球王国の繁栄を示す貴重な資料として学術的価値が特に高いことから国指定の重要文化財に指定されました。



## 京の内とは

**創**世神アマミクが最後に降り立った場所であり、琉球王国最高の聖域です。「京」とは霊力(セジ・シジ)を意味し、この場所で祭祀を司る神女たちが王国の末永い繁栄を祈りました。



## 重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器指定一覧

(指定日 平成12(2000)年6月27日)

### 重要文化財 考古資料の部

指定名称及び員数：沖縄県首里城京の内跡出土陶磁器 518点

附一、金属製品 一括

附一、ガラス玉 一括

### 重要文化財 陶磁器内訳

- ・青磁 288点 ・白磁 33点 ・元染付 4点
- ・明染付 58点 ・色絵 3点 ・紅釉 1点 ・増埴輪 2点
- ・褐釉磁器 1点 ・中国産褐釉陶器 33点 ・褐釉陶器 1点
- ・白釉陶器 3点 ・タイ産褐釉陶器 55点 ・タイ産半練土器 22点
- ・ベトナム陶器 3点 ・備前 6点 ・その他(沖縄産か) 5点

- **休所日** 月曜日(国民の休日・慰霊の日にあたる場合は振替)  
国民の休日(こどもの日・文化の日を除く)  
年末年始(12/28～1/4)・慰霊の日(6/23)  
※その他臨時休所あり。
- **開所時間** 午前9時～午後5時(入所は午後4時30分まで)



## 沖縄県立埋蔵文化財センター

〒903-0125 沖縄県中郡豊原町字上原 193-7  
TEL 098-835-8751/8752 FAX 098-835-8754  
交通 沖縄自動車道西原1Cより車で10分  
那覇バスターミナル発 那覇バス97番線  
読里駅発 那覇バス94番(朝・平日のみ運行)  
→「龍大附属病院」バス停下車徒歩3分

## 重要文化財

## 首里城京の内跡

## 出土陶磁器保存修理事業

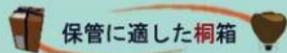
## ～保管箱編～



## 沖縄県立埋蔵文化財センター

沖縄県立埋蔵文化財センターでは、重要文化財を長期的に保存し、国民共有の財産として公開、活用を図るために、文化庁の補助を受け、出土品の保存修理事業を実施しています。

平成16(2004)年度から始まった本事業では、これまでに陶磁器と金属製品を合わせて200点以上を修理し、保管用の桐箱を約100点製作しています。



### 保管に適した桐箱

骨董品などが桐箱に収められていることは知られていますが、桐箱は保管に適した特徴がいくつかあります。

まず、軽くて柔らかいため加工しやすく、変形・腐食に強いので、気密性の高い箱が作ることができます。気密性が高いということは、中が外気の影響を受けにくくなり、さらに木材には湿度を調整する作用もあるため、中の湿度が一定に保たれることとなります。温湿度の変化は資料の劣化を進める原因になりますので、それが一定に保たれるということは、とても重要なことです。そして、燃えにくく、熱を受けても割れにくいので、火を受けたとしても中のものが守れるということもわかっています。

このように、多くの利点がありますが、十分に乾燥させた桐材で熟練の技術を持った職人が作らなければ、その効果は得られません。当センターでは、重要文化財を長期で適切に保管するために、専門の業者へ委託し製作をしています。



## いろいろな桐箱

桐箱は収納する出土品に合わせて、全てオーダーメイドです。

### 基本の形



【巾着袋に入っている出土品】

上蓋を開けると中身を取り出すことができます。高さのあるものなどは、さらに巾着袋に入っており、その袋を引き上げることで、箱から安全に取り出すことができます。

また、中で動いて破損しないように、すき間には緩衝材を入れています。

### 大型製品の箱



【大型製品の取り出し】

中国・タイ産の大型壺が多く出土しており、それらは大きく重たいので、箱には運ぶ際に掴むことができる取っ手が付いていたり、取り出しやすいように側面が開くものがあります。また数人で持ち上げられるように、四方から手を入れやすいようになっている箱もあります。

### 特殊な例



【底部が小さい壺】



【蓋と壺がセット収納】

中国産の大型壺のなかで、底がとても小さく自立できないものがあります。この壺は収める時に立たせるための台も一緒に製作しており、その台は展示の際にも利用しています。また、蓋と壺がセットになるものもあります。そういったものは入れ子の箱を製作し同じ箱で保管しています。

多種多様な出土品があるので、それぞれに合った箱を作っています。

### まとめ保管箱



【碗皿用まとめ保管箱】



【盤用まとめ保管箱】

沖縄のグスク時代や近世の出土品は、碗皿類が多く、重要文化財京の内でも器形復元可能な碗皿類は、200点以上、盤は30点以上あります。それに一つ一つ個別の箱を作っているのは、保管場所を取ってしまいますので、まとめて保管できるようにコンテナ型の箱も作っています。この箱は棚の大きさに合わせ重ねて保管できるようにしています。